

事務事業名 公営住宅等長寿命化計画事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1725

施策：	12	セーフティネットの推進	財務コード	01070601-04-00
基本事業：	05	市営住宅の整備	担当部	総務部
基本事業の成果指標	維持管理不具合件数 高齢者対応施設率		担当課	管財課
			担当係	管財担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成27年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
管財課所管の住宅			安全で快適な住まいを長期的に確保するために筑紫野市公営住宅等長寿命化計画により修繕及び改善を行う							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
(対象) 管財課所管の住宅 (目的) 対象を計画的に修繕及び改善を行うことにより長期的に施設の使用継続を図る										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標	
維持管理件数		件	146	137	150	140			100	
5. コスト										
事業費		計	千円	5,634	46,069	0	45,130			
		国	千円	2,353	15,370	0	20,308			
		県	千円		0	0	0			
		地方債	千円		0	0	0			
		その他	千円		0	0	0			
一般	千円	3,281	30,699	0	24,822					
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1					
正職員人件費		千円	800	809	807					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	6,434	46,878	807	45,130				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている	大規模な修繕を行うことにより、補修費の削減及び苦情件数が減少する見込みである									
どちらかといえばあがっている										
あがっていない（停滞・低下）										
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	<原因> 10年以上大規模改修が行われておらず、老朽化により漏水等の不具合が生じてきた <課題> 既存ストックの「質」の確保 老朽化した住宅の安全・安心の確保 高齢者や生活弱者への安全で安心な住宅を提供する 地域の実情に合わせて受託の必要性を検討する						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし							
成果向上余地	大きい									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
公営住宅長寿命化計画により計画的に実施する										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）						備考・特記事項 or 進行管理欄				
更新期を迎えつつある老朽化した公営住宅のストックを効率的かつ円滑に更新を行い、公営住宅の需要に的確に対応するため										